



「みんなが輝く羽村二中」  
清 風

令和7年12月1日  
学校だより12月号  
羽村市立羽村第二中学校

## 前向きな面談にするために

校長 清水 大史

寒さを感じるところとなりましたが、校庭の木々は美しく紅葉しています。11月は期末考査を実施しました。結果だけでなく、過程を温かく見守り、応援したい気持ちになります。生徒たちが失敗を恐れずに挑戦する心をもてるよう、支えていきたいと思っています。12月は三者面談を実施します。生徒が自分の良さに気づき、なりたい自分をイメージし、「前向きな面談」ができたらと考えています。

### 「校長より」

今日から三者面談が始まります。ぜひ、前向きな面談にしてもらいたいと思っています。三者面談をする目的は、皆さんのが前向きに頑張ろうという気持ちになるためです。そして、その気持ちを保護者の方と先生が聞いて応援するためです。前向きな面談にするためにはどうすればよいのか。私の考えを伝えますので、参考してくれたら嬉しいです。

#### ☆ 頑張ったことを振り返り、自分の良さを伸ばす目標を立てる。

まず、2学期を振り返って、自分が頑張ったことを話しましょう。次に、楽しかったことや好きなことも話しましょう。気持ちが明るくなります。また、心配なことや困っていることを相談すると気持ちが軽くなります。最後に、これから頑張りたい目標を話しましょう。三者面談は、皆さんのが成長のために行っています。苦手の克服も大切なことです。ぜひ、好きなことや得意なことを、さらに伸ばしていく目標も立ててみましょう。きっと、自分の良さに気づくことに繋がっていきます。

#### ☆ アドバイスを真剣に聞いて、素直な気持ちで挑戦する。

先生や保護者の方は、いつも皆さんの成長や幸せを真剣に考えています。きっと、自分では気づかないことをアドバイスしてくれると思います。とにかく真剣に聞いて、試しにやってみましょう。1回だけではなく、何回かやってみると成果が出てくることが多いです。どんなことも、初めてやってみた時があったはずです。初めてのドキドキやワクワクを楽しみましょう。そして、何より素直な気持ちは、自分を成長させる一番の秘訣です。素直な気持ちで挑戦して、自分の成長に繋げていきましょう。

前向きな気持ちは、次の目標や行動を生み出します。行動を続けると習慣となり、習慣が自分を創っていくことになります。自分の未来は、自分で創っていくことができるのです。前向きな面談が「みんなが輝く羽村二中」に繋がっていったら嬉しいです。応援しています。

## 第2学年 職場体験

10月27日（月）から5日間、2年生の職場体験が行われました。羽村市を中心に近隣の事業所で中学生を受け入れていただきました。2年生のみなさん、貴重な経験ができましたね。ここで感じたことを大切にして大人になってください。二中生を受け入れてくださいました事業所の方々、大変お世話になりました。職場体験で大きく成長した生徒もいました。教室だけでは学べないことをたくさん学ばせていただきました。中学生にとって職場体験は、中学生自身の将来に生かされ、地元や社会の発展に寄与していく有意義なものです。二中として、これから社会を支える生徒たちを見守り、支えていきたいと思います。



## 不審者対応訓練

10月17日（金）、福生警察署の方に来ていただき、不審者対応訓練を行いました。実際に、不審者が職員玄関から入ってきた想定で、職員が説得をしたり、教室にバリケードを作ったりしました。今回は、放送を入れるタイミングや内容を修正し、実際に侵入されてしまった時のこと



をイメージして訓練をしました。警察の方からは、職員も身を守るようにとアドバイスをいただきました。また、学校110番のボタンを押したときの対応についても、詳しくレクチャーしていただきました。最後に、全校生徒に向けて、振り込め詐欺等の注意喚起の話をもらいました。

## 小学校乗り入れ授業

9月と11月に本校の数学科と英語科の教員が二中校区の小学校（富士見小、栄小、松林小）の6年生に乗り入れ授業を行いました。中学校で行う数学の問題に挑戦したり、英語の先生が専門的かつ楽しく英語活動を実践したりしました。多くの6年生が目を輝かせて授業を受けていた姿が印象的でした。



生徒の日々の活動や学校の様子をブログで紹介しています。お時間がございましたら御覧ください。

二中ブログ…<https://hamuradai2.blogspot.com/>